

2 級

答案用紙

平成 26 年度
第 139 回簿記検定試験

(午後 1 時 30 分開始 制限時間 2 時間)

(平成 27 年 2 月 22 日 (日) 施行)

日本商工会議所
各地商工会議所

受験者への注意事項

- 答案用紙は、持ち帰りできませんので必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
- 答えは定められたところにていねいに書いてください。
- 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンを使用してください。

受験番号 _____

第 139 回簿記検定試験答案用紙

採点欄	
第1問	

氏名 _____

生年月日 _____

2 級 ①

× (コピートブル) ×

商業簿記

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

採点欄
第2問

2 級 ②

商業簿記

第2問(20点)

問1	¥	問2	¥	問3	¥
----	---	----	---	----	---

問4

備 品

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
26	1	1	前期繰越		26	1	1		
						12	31		

備品減価償却累計額

日 付			摘 要	借 方	日 付			摘 要	貸 方
26	1	1			26	1	1	前期繰越	
	12	31				12	31		

問5	¥	問6	¥
----	---	----	---

第3問(20点)

貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	支払手形	1,455,000
受取手形	()	買掛金	1,537,000
貸倒引当金	() ()	未払	()
売掛金	()	未払法人税等	()
貸倒引当金	() ()	未払費用	()
()	()	流動負債合計	()
未収金	()	II 固定負債	
前払費用	()	長期借入金	9,000,000
未収収益	()	退職給付引当金	()
流動資産合計	()	固定負債合計	()
II 固定資産		負債の部合計	()
建物	()	純資産の部	
減価償却累計額	() ()	資本金	10,000,000
備品	()	利益準備金	1,500,000
減価償却累計額	() ()	繰越利益剰余金	()
固定資産合計	()	純資産の部合計	()
資産の部合計	()	負債・純資産合計	()

区分式損益計算書に表示される利益

① 売上総利益	¥
② 営業利益	¥
③ 経常利益	¥
④ 当期純利益	¥

採点欄
第4問

2 級 ④

工業簿記

第4問(20点)

問1

予算部門別配賦表

(単位：円)

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		第1製造部	第2製造部	修繕部	材料倉庫部	工場事務部
部 門 費	138,720,000	65,760,000	48,960,000	9,000,000	7,000,000	8,000,000
修繕部費						
材料倉庫部費						
工場事務部費						
製造部門費						

第1製造部の予定配賦率 = 円/時間

第2製造部の予定配賦率 = 円/時間

問2

製造間接費(第1製造部)

(単位：円)

実 際 発 生 額	6,000,000	予 定 配 賦 額 ()
予 算 差 異	(操 業 度 差 異 ()
	()	(
)))

受験番号 _____

第 139 回簿記検定試験答案用紙

採点欄	
第 5 問	

氏名 _____

生年月日 _____

2 級 ⑤

× (コピートジル) ×

工業簿記

第 5 問 (20 点)

問 1

	直接原価計算による損益計算書	(単位：円)
売上高	()	
変動売上原価	()	
変動製造マージン	()	
変動販売費	()	
貢献利益	()	
製造固定費	()	
固定販売費および一般管理費	()	
営業利益	()	

問 2 当期の損益分岐点の売上高 = 円

問 3 営業利益 140,000 円を達成するための売上高 = 円